

ほお...?♡  
何じゃ先生...

もう疲れて  
おるのかえ...?

ならば今回は特別に  
妾が上から奉仕して  
あげようかの...

ほれ...♡楽に  
するのじゃ...

キサキ...もうやめ...  
二体何回するんだよ...  
もう精液出ないよ...

ガク♡

ガク♡

ガク♡

ガク♡

オオオオオオ♡  
オオオオオオ♡  
オオオオオオ♡  
オオオオオオ♡  
オオオオオオ♡





んふっ♡

んっ♡

んっ♡

さつきから平気じゃと  
何度も言っておる…♡

ふっ♡

其方との時間は  
妾にとって何よりも貴重な  
時間じゃから…♡

こうして触れ合って  
おるだけでも

体の奥底から  
癒やされる心地じゃ…♡

ふっ♡

セックスで治るなんて…  
そんな病氣聞いた  
こともないよ…

おん♡

おん♡

おん♡



ふふっ…♡

其方が作った  
作品なんじゃ…♡

大人しく付き  
合うがよい…♡

それより妾の  
奉仕はどうじゃ…♡

普段は其方が  
励んでくれておるから  
気付けなかつたんじゃが…♡

かなり骨が折れる  
ものじゃのう…♡

これでは其方を  
十分に満足させられて  
おるか分からぬな…♡

感想を聞かせて  
くれぬか…?♡

す♡♡♡♡♡  
す♡♡♡♡♡  
す♡♡♡♡♡

す♡♡♡♡♡  
す♡♡♡♡♡  
す♡♡♡♡♡



そっだね!!  
すごく綺麗だと思っよ

うっっっっっ

どんな景色とも  
比べ物にならないくらい  
美しく目が離せないというか!!

そんな形容できないほど  
美しく可愛い存在に  
奉仕してもらえるなんて!!

世界で一番幸せな  
男になった気分だよ!!

なななっ  
何を……!!

わっ……妻はそんなことを  
聞いたのではない……!!

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ



本気なんだけど  
普段から思ってたのと同じ  
言っただけで「おおおおっ!?

んんっ♡  
んんっ♡

この雌を  
惑わす狼め…♡

そんなことを言われては  
妾も我慢できなくなつて  
しまうではないか…♡

全て…全て其方が  
自ら招いたことじゃぞ…♡

はうっ♡

精液搾り腰使い奉仕やバいっ  
金玉から精液生成されちゃうっ



脆弱まんこのキサキがごんなに  
頑張っているのに  
私も黙っているのになー!!

おおお  
おうっ!?

おっ  
せんせつ...

待て...っ  
待ってくりやれ...っ

そ...  
其方まで激しく  
動いては...

気持ち良すぎて  
おかしくなつて  
しまうのじゃ...っ

妾のおまんこ...っ  
おまんこが...っ  
壊れてしまのじゃ...っ

フュッ

フュッ

フュッ

フュッ





おおおお  
おおおお  
おおおお

おおおお  
おおおお  
おおおお  
おおおお

おおおお  
おおおお  
おおおお

なんじゃ  
これっ

おおおお  
おおおお  
おおおお  
おおおお

おおおお  
おおおお  
おおおお  
おおおお

一体なんじゃ...  
これは...♥

気を失うほど  
気持ちよいのう...♥

其方に一方的に  
可愛がられるのも  
良かったが...♥

このように  
息を合わせる交わりも  
よいものじゃのう...♥

どうじゃ  
先生...♥  
もう一度息を  
合わせてみないかえ...?♥

このままだと  
先生の健康ちゃんぽも  
脆弱ちゃんぽになっちゃうよ

ゾクゾク  
ゾクゾク  
ゾクゾク

トク

トク

トク

トク

















